

なかつか 亮



品川区議会予算議会開催中

国保料値上げ案が厚生委員会で可決

共産党は「やめるべき」と反対

今年4月からの

高齢者夫婦計年金収入200万円

(住民税非課税世帯)

昨年度(平成22年度) 6万3840円 が
 平成23・24年度 7万3345円の経過措置を経て
 平成25年度 10万1863円 に



なんと1.6倍 年間3万8023円増額

(試算の保険料算定基礎は現在と同じ/委員会資料より)

品川区議会の厚生委員会は2月28日、品川区長が提案した国保料を変更する条例改正案が審査されました。改正の主な内容は、保険料の計算方式を変えるもの。今まで考慮された扶養控除、医療費控除、障害者控除など各種控除を全く認めない方法です。共産党は「社会的弱者を狙い撃ちする、保険料値上げはやめるべき」と反対しました。しかし、自民、公明、民主ら与党議員の賛成多数で可決となり、議案は最終本会議(3月29日)に送られることになりました。

生活がこんなに苦しい時になぜ?

傍聴者14人が見守るなか始まった厚生委員会。区は改正理由を「政府が検討している医療制度改正に対応」「負担増の世帯には緩和措置を行う」などと説明。共産党は「保険料に各種控除を認めないとは、生活が厳しい区民に値上げを集中させるもの。弱い者いじめはやめるべき」「緩和措置の財源に保険料の上乗せを充てる」とは、さらなる値上げを作るものと主張。「区の積立基金は570億円。一般財源の繰り入れ増で値上げ中止は可能」と対案を示し、反対しました。

賛成した自民党は「安定した財源が必要」。公明党は「算定方法の変更理由は明確」。民主党は理由を示さず「賛成です」の一言でした。いよいよ論戦が始まりました。計画中止を求め頑張ります。

改めて追及！！ (区議会本会議 共産党一般質問)

学校跡活用が

(株)テーオーシーの駐車場とは納得できない

特養ホーム・保育園・公園など区民要望第一に

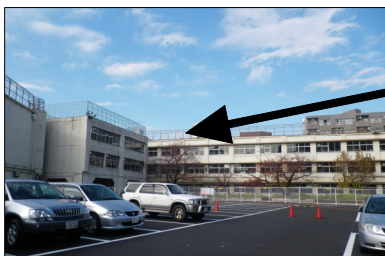
2月23日から始まった本会議。共産党は第一日野小学校移転後の跡地活用について改めて、(株)TOCの駐車場活用ではなく、特養ホームや認可保育園など区民要望の実現に活用するよう求め、一般質問を行いました。

絶対におかしい

この質問は昨年10

月の品川区長選直後に行った第二弾。反響は大きく、質問を報告した「なかつか亮ニュース」を見た方から「特養ホームに入れない方、保育園に入れない方が大勢いるのに、なんで学校跡が会社の駐車場なの。絶対におかしいと思う」との声も寄せられました。

第一日野小学校の旧校舎



奥は旧校舎。手前は旧校庭が駐車場。「卒業生が見たら、どんなに悲しむだろうか」との声も。

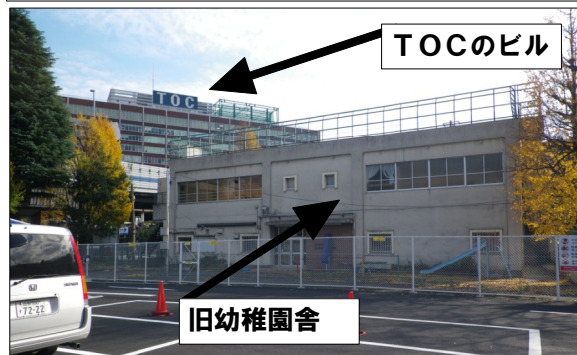
建替え計画に

協力？

これまで品川区は(株)TOCに学校跡活用を駐車場として貸し出す理由について、(株)TOCの地域経済効果が大きい事を挙げ「(株)TOCの建替え計画に協力する事にした」と説明してきました。

共産党は第2弾の

TOCのビル



旧幼稚園舎

奥はTOCビル。手前は昨年3月まで子どもが通っていた旧幼稚園舎。そのまま残っています。

面も無く、工事実施時期もいまだ未確定な(株)TOCの建替え計画に、品川区が協力するよりも、切実な特養ホーム・認可保育園の増設など、区民要望こそ優先すべき」と追及しました。

品川区は「工

事について早期着工の意向を聞いている」「(株)TOCの経済効果が大きい」と従来の説明を繰り返すだけでした。

なぜそこまで(株)TOCを擁護するのか疑問は深まるばかり。区民の生活実態こそ第一に考えるべきです。なかつか亮

質問に先だち、(株)TOCに建替え計画について聞きとり取材。(株)TOCは「公表できるような(工事の)青写真はまだなく、研究段階」「いつ着工するかもはっきりしていない。当初予定の来年度着工は無理」と説明。そこで今回の質問では、この状況を紹介し「計